

小美玉市の国際交流団体の紹介

小美玉市日中友好協会 <ニーハオ俱楽部>活動紹介

- ・中国語講座開講 小川公民館 第2・4火曜日 PM 7:30
- ・小美玉市国際交流ひろば・石岡市国際交流会参加
- ・簡単な中国語および中国文化の紹介
- ・東京方面等研修小旅行 会員の親睦を図る為
- ・常陸太田市・石岡市等の中国語教室との交流会他地域との親睦
- ・全日本中国語スピーチ コンテスト「茨城県大会」参加



子ども向け日本語ボランティア「手と手の会」

外国に繋がる子どもたちやそのお父さん・お母さん、青少年の人たちが日本語を学ぶことは、大変ですがとても大事なことです。安心して笑顔で交流することができるよう、日本語習得の支援に頑張っています。

おもな活動は二つです。一つは小・中学校に出向いていって、個別に日本語補助指導を行うことです。もう一つは、昼間学ぶ時間がない人たちのために夜公民館で日本語教室を開くことです。

いろいろな国々の母語を通訳して教えるのではありません。「日本語で日本語を教える」のです。そのため、会員同士でお互いに、教材や指導の方法について工夫したり勉強し合ったりしています。

学び手も支援者も共に笑顔で交流できるのがうれしいことです。



編集後記

この度、小美玉市国際交流協会として、皆様により多くの国際交流に関する情報提供をする機会を設けようと、広報誌を発行していくことといたしました。小美玉市の国際交流の輪がますます広がるよう、有意義な情報をたくさん発信していきたいと思います。国際交流ひろばも着々と準備が進められており、皆さんのご来場をお待ちしております。皆さんのご意見、ご感想などもぜひ下記事務局にお寄せください。

発行者

小美玉市国際交流協会（事務局：小美玉市役所 市民協働課 市民協働係内）
連絡先 電話 0299-48-1111（内線：1251） FAX 0299-48-1199 Email kyodo@city.omitama.lg.jp

ボランティア日本語教室 ‘サバイディ’

‘サバイディ’とはタイ語で‘お元気ですか’という意味です。この外国人のための日本語教室を始めるときのメンバーに日本語の上手なタイ人がいて、この教室の名前を‘サバイディ’に決めました。それからちょうど20年。いろいろな国の生徒が日本語の勉強に来ては、仕事を終えて帰国。いったい何カ国の生徒たちと出会ったか。日本の経済状況の変化と共に、生徒の出身国が変わってきました。今では実習生として日本にきているインドネシア人、ベトナム人、フィリピン人の比率が高くなっています。

教室の活動は、毎週木曜日の夜、7時から9時まで、羽鳥ふれあいセンターで行っています。日本語の能力試験を目指している人、日本語の会話をしたい人、文字を覚えたい人それぞれですが、みんな楽しく通って来てくれています。日本語のみを使って教えるボランティアの我々も、生徒の国の文化や経済事情などを会話の中で教えてもらい、日本語を教えて、外国文化を習っています。先生16人、生徒は40人あまり。年に一回、クラスのバス旅行、新年会を企画し、親睦を図っています。



おみたまじん

私たちは、小美玉市に暮らす外国人と日本人が協力して、地域活動に参加することを目的にしています。スタッフの国籍はインドネシア、中国、インド、韓国、日本です。外国人と日本人が気軽に集まる場所を作り、人々をつないでいきたいと考えています。



OIR 小美玉国際交流通信 *Omitama International Report*

発行日 平成27年11月11日
発行元 小美玉市国際交流協会
創刊号

小美玉市国際交流協会会報紙の発行にあたって

ごあいさつ

小美玉市国際交流協会 会長 島田 穂一

小美玉市国際交流協会の会報紙の発行にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

近年グローバル化から多文化共生へといわれる中、より身近にたくさんの外国籍の方を目にする機会が増えました。小美玉市でも1,100人を超える外国人が住んでおり、今後はより一層地域密着型の国際化が求められていく時代となっています。

このような中、姉妹都市であるアメリカ合衆国、カンザス州、アビリン市との姉妹都市関係が昨年の10月に30年を迎え、ますますの交流の深まりを見せていました。これまで延べ300名を超える方たちがアビリン市を訪問し、次世代を担う青少年たちの交流を中心に姉妹都市との絆を深め健全な友好関係を築いてきました。

一方、教育の面からも茨城県インタラクティブフォーラムや、小美玉市イングリッシュプレゼンテーションフォーラムの開催など英語教育を積極的に受けることができ、国際化に対応した人材育成を積極的に進めています。

今後、小美玉市国際交流協会の活動を活性化させると共に、皆様のますますのご活躍を祈念しまして、小美玉市国際交流協会会報紙の創刊にあたってのあいさつといたします。



Now Going On ! イベント紹介 : 国際交流ひろば

国際交流協会の行っている事業の中でも柱となる事業のひとつとして、「国際交流ひろば」という、市民と外国人の交流イベントがあります。毎年、国際交流父母の会会長のリーダーシップの元、たくさんの発表やアトラクションが企画されております。今年も歌や踊りクイズ、姉妹都市訪問団の報告会、市内国際交流団体の展示など多くのイベントを準備して皆さんのご来場をお待ちしています！

日時：平成27年11月22日(日) 11時～

場所：小美玉市四季文化館（みの～れ）

風のホール・風のひろば



アビリン訪問団 2015 ~美しいアビリン~

本年度の姉妹都市交流は30年目を迎えて初のアビリン訪問となりました。16名の訪問団員が参加し、たくさんの仲間と素晴らしい時間を過ごしました。



アメリカで最初の食事



ロックシティ公園



州庁舎



ピローケースを作りました



市議会議場での一枚



おいしかったBBQ



開拓時代にタイムスリップ



「花は咲く」の合唱



みんなで練習したダンス



市長に帰国の報告

詳細につきましては文集「ひまわりとコスモスと」にて、皆様にご報告させていただきます。また、「国際交流ひろば」において訪問団員による報告会が行われますので、ぜひご来場ください。

皆さんもホームステイの受入をしてみませんか？

平成28年の夏に、姉妹都市のアビリン市から訪問団が来日する予定になっております。姉妹都市の皆さんと交流してみませんか？



気になった方はぜひ事務局までご連絡ください！！



小美玉市の国際交流団体の紹介

小美玉市国際交流父母の会

私たち姉妹都市父母の会は小美玉市と姉妹都市であるアメリカカンザス州アビリン市への学生訪問団の父兄により設立されました。

アビリン市で子供達が受けた温かいもてなしや貴重な体験に対し少しでもお礼ができるようになるとアビリン市からの訪問団が1年おきに来訪する際の歓送迎会のお手伝いや毎年行われる国際交流ひろばのお手伝いをさせていただいている。これからもより積極的な活動を進めて行きたいと思います。



野いばらの会

私たちは小美玉市の姉妹都市である、アメリカ合衆国カンザス州アビリン市との通訳や翻訳、これまで在籍した13人のALTの生活の手助けを行ってきました。アメリカの雄大な自然に触れたり、日本の文化や歴史を知ってもらったりしています。アイゼンハワー大統領ゆかりの町として有名なアビリン市と小美玉市の30年以上の交流の楽しさを通して、生の英語に親しんでみませんか？是非皆さんも気軽にお越しください。

